

～SKRを目指して～

大森 雄二さん(久万高原町(旧久万町))

1989年生まれ SKR 代表



☆経営概況☆

企業名でもあるSKR (Super Kakkooi Ringyou) ^{すーばー かっこいりんぎょう} を目指して、一人親方として久万高原町内で林業を行っています。現在の若者の多くがもつ、3K (きつい・きたない・きけん) のイメージを、**良いイメージに変えたい**という思いを込めています。

愛媛木材青年協議会にも所属し、子供たちに木を身近に感じてもらいながら育ててほしいという願いのもと、若手の視点から**木づかい運動**など積極的に活動を行っています。

☆ここがポイント☆

久万高原町出身で、上浮穴高等学校森林環境科で林業の基礎を学び、愛媛大学農山漁村地域マネジメント特別コースを卒業。中学校時代から就職を希望していた久万広域森林組合に就職しました。経験を積んだのち、**自分が目指す林業を行うために、2017年4月1日にSKRを設立しました。**

仕事内容は間伐・皆伐・支障木伐採・育林(下刈り・除伐)です。所有者の要望を考慮し、先を見据えた森林施業を行っています。グラップル1台、フォワーダー1台、チェーンソー3台を導入していますが、**林業機械はこれ以上増やさない予定です。**

林業機械の導入を進めると、効率的に仕事はできますが、設備投資が膨大にかかってしまいます。よって、経営を成り立たせていくためには、より多くの仕事をこなさなければなりません。これでは、所有者の要望にきめ細かく応えることができなくなります。

それに対して、設備投資を必要最低限に抑えると、経営を圧迫することなく、**小規模でも、生活できる経営を行うことができます。**小規模な経営の場合、施業期間が長期になりますが、その期間中には食事や生活用品をはじめとした消費が伴い、久万高原町内の他の機関の方々の収益になるような、生活の循環が生まれるため、**久万高原町の経済にも貢献することができます。**

私の姿を見て、**小規模林業でも、「設備投資が少なくても始められそう!」、「安定した収入を得られそう!」**と思ってもらえたらうれしいです。

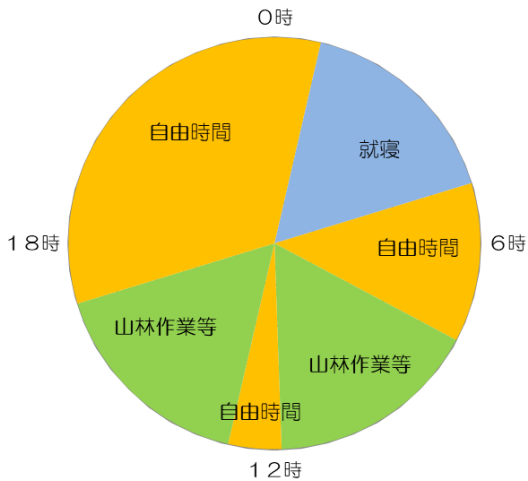


チェーンソーによる伐倒作業



グラップルによる搬出作業

【一日のライフスタイル】



【普段の生活について】

雨の日や年末年始、プライベートの用事がある日を休日としています。「仕事だから・・・！」とストレスを溜めながら仕事をするのではなく、「仕事の趣味化」を目標としています。

バイクに乗ることが大好きで、仕事終わりにもよく乗っています。大阪を日帰りでツーリングしたこともあるくらい、ずっと乗っていられます！

【一週間のライフスタイル】

月	火	水	木	金	土	日
		休日は不定期（天候・プライベートの用事で変更）				
← 山林作業等 →						



友人作のSKRロゴマーク



こだわりのバイク

☆これからの夢や目指すもの☆

35歳になるまでに、従業員を増やして、SKRを法人化させたいです。生まれ育った久万高原町の経済に貢献し、林業をやってみたいと思っている方の背中を押せるようにSKRをこれから盛り上げていきたいです。

☆メッセージ☆

やりたいことがあるけれど、一歩が踏み出せない方に、やりたいことはやってみる行動力が大切だと伝えたいです！もちろん予習も必要ですが、まずは行動してみることが重要です。行動した後は、周りの人が必ず助けてくれて、どうにかなるはずです、頑張ってください！